

2年生学年だよ

令和2(2020)年6月18日

第11号

吹田市立第二中学校 第二学年

入学式、始業式を終え・・・学校生活、本格始動



一斉登校が始まりました。教室にはクラスみんながそろい、体育館では学年全員がそろって、いよいよ学校生活が本格的に始まったという、何とも言えないワクワクした嬉しい気持ちをみんなも感じたのではないのでしょうか。どのクラスも和気あいあいとした雰囲気でもやかなスタートを切りました。始業式は教室で行われましたが、校長先生の「今まで何とも思わず過ごしてきた当たり前の日々が、どれだけ幸せな日々であるかということに気づき、これからも大切に過ごしてほしい。」という言葉は、長い休校期間を経験し、感染防止のために日常生活のさまざまな面で我慢し、頑張ってきたみんなにとっても心に響いたのではないのでしょうか。



学年集会ではバド部の表彰もできて、良かった!

クラス全員が集合して、一日過ごすって(当たり前のことなだけけれど)やっぱり楽しい! 授業の時はクラスの仲間のいろんな意見が聞けるし、休み時間やクラス活動ではたくさんの友だちの間でコミュニケーションが取れて、あちこちで笑い声が起こって、「やっぱり学校はいいなあ」って、今さらながら思いますね。やっと本格的に学校が始まった感想を学年だよりで載せたいなあと思うのですが、その前にちょっと急ぐことをみんなにお知らせします。

それは・・**2年生も自学ノート、頑張ろう!**ってことです。

今週から、自学ノートを使っただけの家庭学習がはじまりました。勉強の仕方やノートの使い方は、学年だよりも詳しく書かれていたし、担任の先生からも説明されたと思います。1年生の時は「漢字と英単語の勉強」に限られていたので、何の勉強をするか、どうやってノートを使うかということなどで悩む必要はなかったと思います。でも、5教科の勉強を自分で考えてやってみよう! というのは、けっこう難しかったかな?と、今週のみんなの自学ノートを見て思いました。



そこで、自学ノートの書き方について、先生たちが気がついたことや、今後みんなが自学ノートで勉強する時に気をつけてほしいことなどをお知らせしますので読んでください。

提出の仕方について

今年度の自学ノートの提出は、昨年度と一緒。**月曜日のSHRです。**

ちゃんとできていなかった人、忘れた人の居残りは**火曜日の放課後**です。

月曜日の昼休みや放課後、火曜日の朝に提出した人は**すべて火曜日に残らないといけません。**(それは当たり前。だって提出期限を守っていないから。)

内容について

学年だより9号にも書かれていますが、この自学ノートは家庭学習の習慣をつけ、必要な学習を自分で選んでするためのものです。



5教科の学習に役立ててください。「4教科もいろいろ調べたいよ〜。」という人は、5教科の自学2ページ終わらせてからプラスαで4教科の勉強をやってください。

その週に習った国語の漢字練習や数学の計算問題、英単語の練習、社会や理科の用語や図のまとめなど、自分で復習しながらノートに整理していったら、2ページはあっという間に埋まります。大きすぎる字や大きすぎる図。行間がいっぱい空いていたり、ページにいっぱい空白の部分がある・・・といったノートの使い方は×です。もう少し書き方を変えてほしいや工夫してほしい人には先生たちがノートにアドバイスを書いていますので、それを参考にしてください。裏面に今週、提出してもらった自学ノートの「おっ、これはすばらしいね」というお手本を示しています。参考に見てください。

見本に載せた人たちのノートは、みんな「後から何度でも見て勉強できる」っていうことを意識しているから見やすいのかも知れませんね。せっかく自分で一から作るノートなんだから、「今度のテスト勉強の時に使えるように工夫しよう」とか、「苦手な単語を徹底的に勉強するぞ」「計算をノート2ページ分いっぱい解くぞ」とかいった目標を持って学習してください。「自分で考え、自分で作り、どんどん進化させていくノート」それが、2年生になったみんなの作る自学ノートなのだ!

